

仮設オブジェクトの属性標準化(クレーン編) 概要

2022年6月1日

日建連 BIM 仮設ライブラリ WG

■ 目的

仮設オブジェクトのクレーン属性整理については、日本の建設業界のクレーン属性の標準化を目的とし、日建連加盟企業に対して情報提供をするものである。昨今、市販の様々な仮設オブジェクトが存在するが、本属性情報は、建設機械部品製造会社及び建設機械産業会社 64 社が参画する一般社団法人日本建設機械工業会(以下、「建機工」という)と日建連協業によって、建設業における仮設オブジェクトに必要な情報を、仮設オブジェクトの標準として整理したものである。

■ クレーンの標準属性

クレーン属性の標準化について、属性を大きく 3 種類に区分をしている。これらは、「BIM ライブラリ技術研究組合」(以下、BLCJ)が公開している BIM 標準の属性、BOS General、メーカー・ゼネコンで標準とされる属性情報を整理したものである。

対象のクレーンは、「ホイールクレーン」「クローラークレーン」「タワークレーン」の 3 機種を対象としている。

クレーン機種

- ・ホイールクレーン
- ・クローラークレーン
- ・タワークレーン

3 種類の属性区分

- ・BLCJ 管理情報
- ・BOS General 管理情報
- ・メーカー・ゼネコン管理情報



各クレーンに 3 種類の属性区分に分けた属性情報を整理

さらに 3 種類の属性区分内の属性情報を「カタログ属性」、「パラメータ属性」で属性種類を分けて整理をしている。属性名称で判別できないものについては、寸法説明をした資料を参考。

■ 施工 BIM スタイル 2020 からの改訂

「施工 BIM のスタイル 2020」では、移動式クレーンのみを対象としていたが、クローラークレーン、タワークレーンの属性情報を追加。属性情報については、大きく 3 種類の区分に分けており、属性標準として必要な情報を整理したものである。